

Fujitsu Digital Drug Design サービス仕様書

サービス名	サービス種類	型名
Digital Drug Design Basic Service (Single Access_JP)	SaaS	SVS826900
Digital Drug Design Basic Service (Enterprise Site_JP)	SaaS	SVS826901

1. サービスの提供

富士通は、第4条に規定するサービス(以下「本サービス」という)をお客様に提供するものとします。

2. サービスの構成

本サービスは、以下のサービスから構成されます。なお、本サービス仕様書では、サービス名の「Digital Drug Design」の部分を省略して記載するものとします。

2.1 SaaS

ユーザーは、必要なアカウント数に応じて、次の2種類の基本サービスを組み合わせて購入するものとします。

(a) Basic Service (Single Access_JP)

(b) Basic Service (Enterprise Site_JP)

3. 前提条件

3.1 お客様は、別途富士通から交付される、本サービスにおいて提供する機能(以下「機能」という)を記載した Function Manual (以下「機能説明書」という)を事前に確認するものとします。機能説明書は、契約期間中に富士通によって随時更新される場合があります。

3.2 お客様は、機能説明書に記載されている本サービスの利用に必要な環境(以下「お客様システム環境」という)を、自己の責任と費用において準備するものとします。お客様システム環境には、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークおよびその他のインフラストラクチャが含まれます。お客様は、お客様システム環境の一部としてソフトウェアを使用する必要がある場合、機能説明書に別段の定めがある場合を除き、適用される使用許諾書または同等のものに完全に準拠して当該ソフトウェアを使用し、当該ソフトウェアの最新バージョンを使用するものとします。

3.3 お客様は、富士通と連絡を取る1人の担当者(以下「お客様管理者」という)を唯一の窓口として指定するものとします。

3.4 お客様は、富士通が指定する申請書を富士通に提出するものとします。

4. サービス

4.1 基本サービス

(a) Basic Service (Single Access_JP)

富士通は、お客様が Basic Service (Single Access_JP)を使用するための ID およびパスワードを発行し、機能説明書に記載された基本機能をお客様に提供するものとします。なお、当該サービスを利用できるユーザ数は最大 1 人とし、最大ストレージ容量は 10GB です。富士通は、お客様の依頼に基づき、1 回につき最大 1.5 時間のリモートによる研修（以下、「リモート研修」という）を実施します。なお、リモート研修は年間最大 3 回までとし、1 年間のリモート研修の実施回数が 3 回に満たない場合であっても翌年に繰り越すことはできないものとします。

(b) Basic Service (Enterprise Site_JP)

富士通は、お客様が Basic Service (Enterprise Site_JP) を使用するための ID およびパスワードを発行し、機能説明書に記載された基本機能をお客様に提供するものとします。なお、当該サービスを利用できるユーザ数は最大 5 人までとし、最大ストレージ容量は 10GB です。富士通は、お客様の依頼に基づき、1 回につき最大 1.5 時間のリモート研修を実施します。なお、リモート研修は年間最大 3 回までとし、1 年間のリモート研修の実施回数が 3 回に満たない場合であっても翌年に繰り越すことはできないものとします。

5. 運用時間

本サービスは、本契約に別段の指定がない限り、24 時間 365 日提供されるものとします。

6. サポート

お客様は、サービスの使用方法について質問することができ、富士通は、Uvance Portal Web サイトを通じて質問に回答するものとします。質問には、サービスの仕様に関する質問、サービスの使用方法に関する質問、またはサービスの不具合の原因の調査が含まれます。回答は、日本の祝日および富士通が指定した休日を除く月曜日から金曜日の日本時間 9:00 から 17:00 に行われます。

7. 期間

本サービスの提供期間は以下のとおりです。

		注記
初回契約期間	1 年	

コミットメント期間	該当なし	
更新条件	富士通 SaaS 利用規約に従う	

8. お客様の義務

- 8.1 お客様は、ID 及びパスワードの使用及び管理について一切の責任を負うものとし、ID 及びパスワードの使用に伴う費用はお客様の負担とします。ID およびパスワードが第三者に使用されたことによりお客様に生じた損害について、富士通は一切責任を負いません。
- 8.2 お客様は、自己の責任と費用において、適切なセキュリティ対策を講じた上で、お客様システム環境を維持するものとしします。